



桜のまち南町文化展

講演会

歌

平井富司子

ソプラノ

杉本哲郎 杉本玲子

テノール

ピアノ

対談

～ 文筆と絵筆 ～

池端俊策×智内兄助

脚本家

画家

3月26日(日)

開場 13:00-

開演 13:30-15:30 予定

だれでも参加できる美術展

3月25日(土) 午前10時～午後4時

3月26日(日) 午前10時～午後3時半

但し、3月26日(日)の3階集会室【蕨市公募美術展覧会受賞作品・一般作品(写真・絵画)】は、正午までとなります。

講座のご案内

◆小学生～高校生の点字入門教室

日時 3月11日(土) 午前10時～
場所 南公民館 2階団体連絡室
対象 市内の小学生～高校生
※事前にお申込みが必要です

◆おはなしくまさん

日時 3月11日(土) 午後2時～
会場 南公民館 3階集会室
内容 絵本の読み聞かせや工作
今月は「パラシュートを作ろう」です

◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 3月16日(木)
1部 午前10時～
2部 午前11時～
場所 南公民館 2階団体連絡室
対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者
定員 各部6組(先着順)
申込 3月1日(水)～ 電話・メール可

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 3月23日(木) 午前10時～
場所 南公民館 2階和室
内容 春のお花まつり
定員 10組(先着順)
申込 3月1日(水)～ 電話・メール可
※赤ちゃんの下に敷くバスタオルをご持参ください

蕨市立くるみ保育園 ……雪、雪、雪の銀世界！

2/10の朝から降りだした雪で、道路も園庭も松の木公園もあつという間に真っ白になり、窓越しに外を見ながらテンションが上がった子ども達の姿を目にする職員達も「雪で遊びたいよね！」と思い、まずはバケツに雪を集め子ども達の元に運び込み、室内にてシートを敷き感触を楽しみました。「冷たい」「フワフワだね」「もっとちょうだい！！」などと興奮する子ども達で、次に「外に行きたい！」となり、こんな機会はなかなかないので、傘や帽子をかぶり短時間だけ外に出てみました。子ども達はもちろん、職員達もとても嬉しそうに遊び、貴重な冬の遊びを楽しむ事ができました。

4歳児の発見！！「先生～雪を両手でこすると水になるからやってみて」とのこと、「本当だ！！すごいね～」と言うと自信満々の表情でした(笑)



河鍋暁斎記念美術館 2023年3月展覧会

企画展「暁斎・暁翠 子ども絵」展

同時開催 特別展「『おしえ草孝行和讃』の世界」

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2023年3月1日(水)～4月24日(月)

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

暁斎と娘の暁翠は、子どもたちがいきいきと躍動する作品を数多く描きました。本展では掛軸や錦絵、下絵や画稿など、さまざまな作品の中に描かれた暁斎と暁翠の「子ども絵」をご覧ください。

また特別展では、七五調の言葉で孝行を説く「和讃」に合せて狂斎時代の暁斎が滑稽な戯画を描いた啓蒙・教訓書の『おしえ草孝行和讃』から、特に特徴的な作品をパネル展示によりご鑑賞いただきます。

【今月のお勧め作品】

童子釣玩具遊図 暁斎(落款：応需惺々暁斎)

紙本墨画 下絵

寝そべっておもちゃの釣り道具で遊ぶ子どもが描かれた下絵で、暁斎の署名が記載されています。男の子は頭の天辺と前髪、両側を少しだけ残して他は剃った「芥子坊主」姿をしています。これは暁斎が活躍した幕末から明治時代初期、乳幼児によく見られた髪型です。ふっくらした頬、むっちりとした腿やふくらはぎなど、幼い子どもの特徴をよくとらえた作品です。



河鍋暁斎記念美術館

河鍋暁斎記念美術館のHP
<http://kyosai-museum.jp/>